

A4 サイズ

モニタ観察専用倒立型デジタル位相差顕微鏡

Cellwatcher plus

セルウォッチャープラス

A4 サイズの位相差顕微鏡、セルウォッチャーに新型登場！さらに画質が良くなりました！！

低価格で培養細胞のタイムラプスイメージングを実現

Cellwatcher plus は、位相差顕微鏡と CCD カメラが一体となった観察装置です。インキュベーター内に設置*し、培養細胞をリアルタイムにイメージングできます。画質や機能をより向上させ、細胞の厚みに合わせて光の当て方を調整することで、観察したい画像に近づけられる新機能も付きました。今まで見ることでできなかった細胞の動きが観察できます。

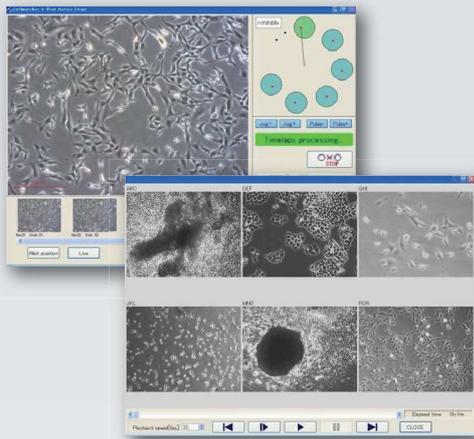
*CO₂ インキュベーター内には設置できません。
イメージングシステムの詳細は裏面をご覧ください。

使用例

◆ 細胞の分化の観察 ◆ 細胞の走化性・細胞分裂・細胞接着・アポトーシスの観察 ◆ 神経突起伸長の観察 ◆ 細胞の貪食能の観察 ◆ がん細胞の浸潤 ◆ 受精卵の観察 ◆ 培養中の細胞をいつでもパソコンからモニタリング(ネットワーク接続により遠隔地から観察することも可能)

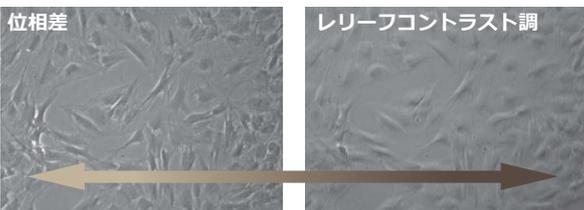
◆ タイムラプス撮影専用ソフト (オプション)

専用ソフトでタイムラプス撮影もラクラク



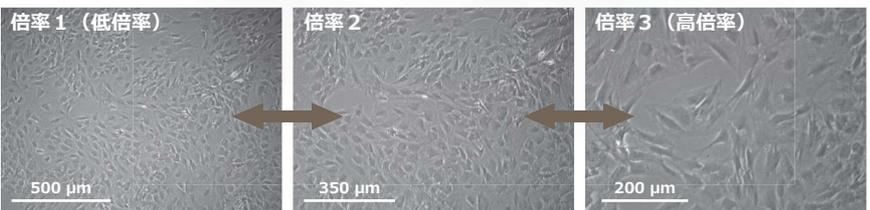
新機能！

位相差⇔レリーフコントラスト調に連続的に切り替え！



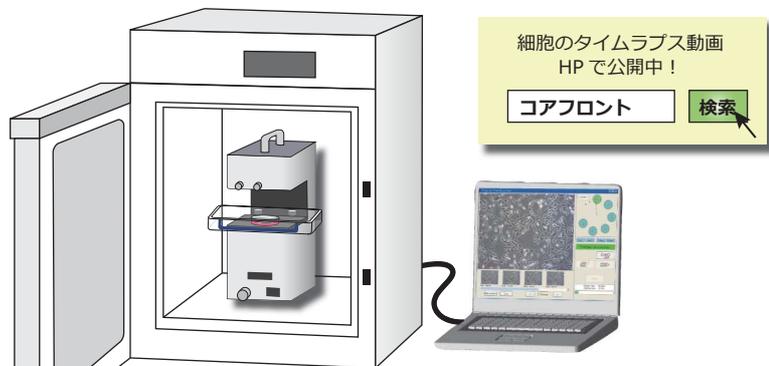
倍率切替

3段階の切り替えで、観察も簡単スムーズ！

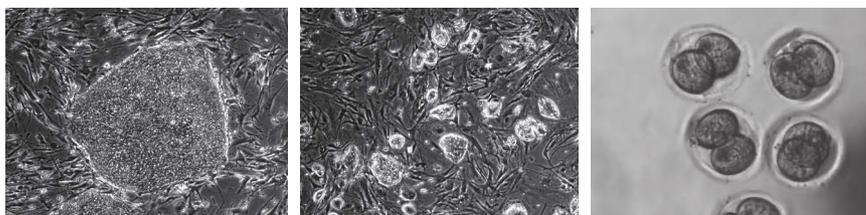


インキュベーターと組み合わせて 培養しながらタイムラプス

「カルチャーパルCO₂」(ガス濃度調整剤)と小型インキュベーター(温度調整機能のみ)を組み合わせることで、簡単・コンパクト・低価格を実現させたタイムラプスイメージングシステムです。市販のインキュベーターを使うことで安定した温度分布が得られるため、長時間の培養中の形態変化が経時的に観察できます。6-Dish 回転ステージと組み合わせれば6サンプルを同時に観察できます。



撮影例



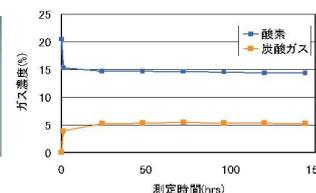
■タイムラプス撮影とは

タイムラプス撮影とは、ある一定の時間間隔で写真を撮影する方法です。タイムラプス撮影した画像をバラバラまんのようにつなぎ合わせることで、細胞の変化を長期的に動画で捉える事が出来ます。細胞の分化、走化性、分裂、接着、アポトーシス、神経突起の伸長、がん細胞の浸潤…、その他さまざまな培養細胞の変化を経時的に観察できます。



ガス濃度調整剤 カルチャーパルCO₂

約5% CO₂を一週間以上保持!



専用の気密角型ジャー内のガス環境を約5% CO₂に調整します。

- カルチャーパルCO₂ 0.5 L (20袋入り)
- 気密角型ジャー(薄型) 0.5 L (ガラス・ウィンドウ・タイプ)

超小型! A4サイズの位相差顕微鏡



特長

- USBでパソコンにつないでモニター上で位相差観察します。
- 細胞毒性の低いLED光源なので、長期間の撮影にも最適です。
- 倍率は3段階に切り替え可能です。

新機能!

- 位相差⇔レリーフコントラスト調に連続的に切り替えでき、細胞の厚さや観察目的に応じて観察像を調整できます。

<仕様一覧>

光学系：倒立型位相差方式
 観察照明：白色LED
 CCDカメラ：モノクロ 145万画素
 視野サイズ(μm)：1900×1400、1420×1060、850×640(光学変倍)
 倍率：モニター画面に依存(上記視野サイズをご参照ください)
 本体サイズ(mm)：W120、D200、H277(取っ手含まず)
 重量：5.4 kg

ライブセルイメージングシステム

セルウォッチャー タイムラプス スタンダード

セット内容

セルウォッチャープラス、気密角型ジャー(薄型) 0.5 L (ガラス・ウィンドウ・タイプ)、カルチャーパルCO₂ 0.5 L、小型恒温槽、ノートパソコン、タイムラプス・ソフトウェア

販売元

コアフロント株式会社 <http://www.corefront.com>

TEL: 03-5579-8710 FAX: 03-5579-8711

E-mail: desk@corefront.com

〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町 2-11 外濠スカイビル 4F